

睡眠時無呼吸症候群の早期発見を目指したiPhoneアプリ

# イビキー (iBikey)

## 睡眠時無呼吸症候群 (SAS: Sleep Apnea Syndrome) とは？

睡眠時無呼吸症候群は、睡眠中に気道が塞がって呼吸が少なくなったり一時的に呼吸が止まったりする病気です。

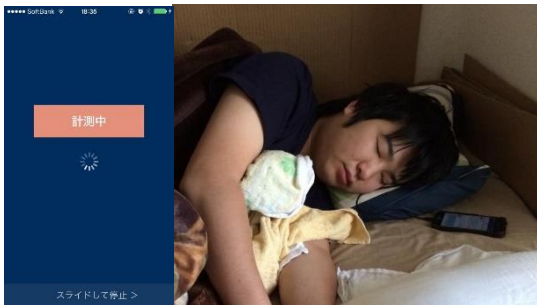
睡眠の質が低下し、日中の眠気や集中力の低下で仕事の効率が落ちるだけではなく、運転中の居眠りなど重大な事故につながる大変危険な病気です。また長年放置すると、糖尿病や心筋梗塞、脳卒中の発症リスクを高めるといわれています。

睡眠中の症状であるため自覚症状がほとんどないことも多く、未発見例も含めると日本人のうち成人の患者数は数%と言われています。早期に発見し、適切な治療を始めることが大切です。



## 睡眠中のいびき音を自動で録音

使い方は簡単。アプリを起動して後は寝るだけ。睡眠中のいびきを検出し、自動で録音します。



## 解析レポートの表示

翌朝には睡眠中の解析結果レポートを自動で作成。

- ・いびきの時間帯
- ・平均いびきの回数
- ・最大いびきの回数
- ・いびきの強さ
- ・予想重症度 (※)

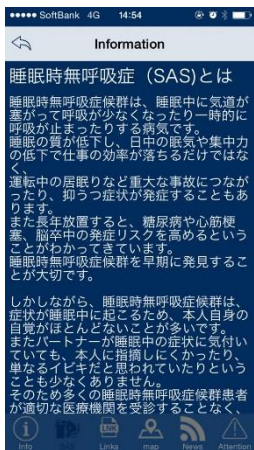
独自の解析アルゴリズムの解析結果を表示します。

※中程度以上の場合、専門医療機関受診を推奨します。



## 睡眠時無呼吸症候群のページ

睡眠時無呼吸症候群の病態から症状、長期リスク、検査の必要性等を簡潔にわかりやすく説明。



## 病院を探す

近くの睡眠時無呼吸症候群を専門で検査、治療している医療機関を探せます。

## 【アプリ概要】

スマホマイクによる睡眠中のいびきの検出、自動録音、いびき音声の周波数解析による気道閉塞音の検出、解析結果レポートの表示機能。睡眠時無呼吸症候群の早期発見を目指すiPhoneアプリです。

iOS 7.1以上対応、iPhone5以上推奨

【開発者】五十嵐健祐 (いがらしけんすけ)

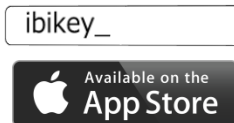
お茶の水内科院長

2012年慶應義塾大医学部卒、循環器内科医

2014年心脳血管研究所設立、心血管疾患の予防、早期発見、アプリやデバイスの開発。

<https://www.facebook.com/ccvlabo>

2014年12月3日リリース!



app storeから無料ダウンロード  
広告、課金なし